

発行/鈴鹿市ボランティア連絡協議会
〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町 383-1
TEL059-382-5971 FAX059-382-7330

企画・編集/The ぼらんていーあ編集部

目次
◇ボラティア活動の取組・「集い」
◇ふれあい広場・防災コラム9回
◇研修「らいむの丘」・「集い」
◇「集い」・退任挨拶ほか・編集後記

★ ボランティア活動の取組

鈴鹿市ボランティア連絡協議会会長 戸口孔二

日頃は、鈴鹿市ボランティア連絡協議会の取り組みにご理解とご協力を頂き大変有難うございます。

元旦早々大地震「令和6年能登半島地震」が発生し、多くの方が亡くなりご冥福を申し上げますと共に多くの被害を受けた方にお見舞い申し上げます。

南海トラフ地震を控えて、今だから出来る備えを行い被害の減少を図ってください。

2月4日に開催した「第29回鈴鹿市ボランティアの集い」は、ボラ連の事業部会が主体となって「だれもが安心して暮らせるまち鈴鹿」に向けて取組み多くの方に参加して頂き有難うございました。これからも鈴鹿市ボランティア連絡協議会の活動にご支援ご協力をお願い致します。



事業部会から「鈴鹿市ボランティアの集い」を開催しました…関連3ページ4ページ



能登半島地震被災地の皆様にとって一日も早い日常生活が取り戻せるよう願って募金箱を設置し、17,746円のお気持ちをいただきました。なお、ボラ連からは3万円を義援金として、加算して送金しました。



第34回ふれあい広場鈴鹿

令和5年10月7日(土)

「あったかステージ」の
動画などが見えます



鈴鹿市
ボランティア連絡協議会



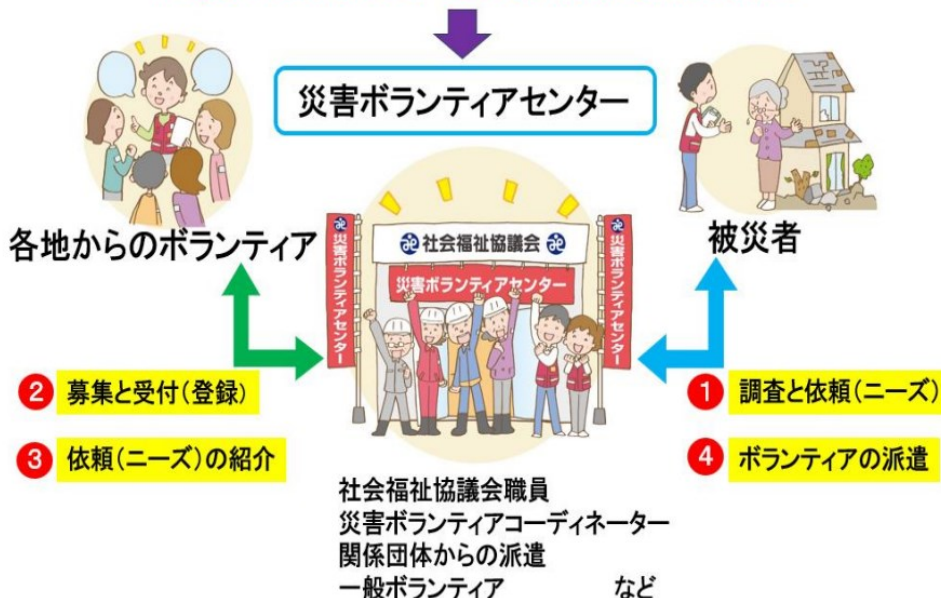
コロナも収まりつつある 10月7日「第34回ふれあい広場鈴鹿」が4年ぶりに開催されました。少し風は強かったけれど、真夏を思わせるような晴天の下、たくさんの方が来場されました。今回の取り組みとして、ボラ連は模擬店、ボラ連活動紹介、防災活動紹介と3ブースの参加でした。ブースへの来場はもう少しでしたが、「ボランティア連絡協議会」の「のぼり」が人目を引き、すれ違う人の視線が感じられて、掲示のパネルがもう少し大きければとか・・・今後の課題はいろいろありますが模擬店も完売、情報バンク入会等ボラ連の活動が少しでも皆さんの目に止まり良かったと思います。ふれあい広場実行委員、ボラ連運営委員の皆様ご協力ありがとうございました。(事業部会 藤井真澄記)



防災コラムシリーズ第9回

(防災部会)

地震や豪雨などで大きな被害が発生



災害ボランティアセンターとは何？

被災して困っている方と各地から駆けつけるボランティアを適切に繋げ、被災された方の一日も早い生活復旧を目的に社会福祉協議会が設置運営します。